

## 遺族会役員が忠魂碑を清掃



▲忠魂碑を掃除する遺族会役員さん

片品村遺族会では役員九名が参加し、七月二十七日の役員会終了後、寄居山にある忠魂碑を清掃しました。

毎年お盆に向けて役員が清掃をした後、戦争で亡くなられた尊い犠牲者を供養する為に、簡単ではありますですが慰靈祭を行っています。

寄居山公園を利用する皆さん、忠魂碑には戦没者の御靈（みたま）が祀られてあります。周辺にゴミなどを散らかさないようにご協力をお願いします。



▲赤い羽根共同募金の配分を受けた  
移送用ミニバン

詳しく述べる事協のホームページをご覧頂くか、電話でお問い合わせ下さい。

また今年は四年に一度の「片品村戦没者追悼式」が九月十六日に行われます。

毎年、村民の皆様に協力頂いてる「赤い羽根共同募金」の特別配分を受け、移動用のミニバンを購入しました。パラマタタイプの回転下降シートを装備し、足元が広く設計された特別仕様で、膝の曲がりにくい方が安心安全に乗降できます。

## 赤い羽根共同募金特別配分 移送用ミニバンを購入

## 第7回 片品村社会福祉大会

◇とき 平成27年11月20日(金)  
午後1時30分から

◇ところ 片品村文化センター

◇プログラム

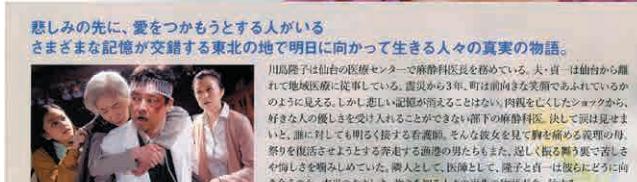
1式典 社会福祉功労者の表彰・感謝  
2記念映画上映(110分)

東日本大震災をテーマにした映画  
「救いたい」

◇入場無料

みなさんお誘い  
あわせてお出かけください。

## 第7回 同時開催 片品村ふれ映画会 片品村社会福祉大会



名医・神山征二郎のアドバイスを追求した現場に  
鈴木京香、三浦友和ら夢の豪華キャストが集結。  
そして主題歌は小田和正が東北に向けて作った  
「その日が来るまで」。

原作者の川村眞悟が勤務する国立病院機構仙台医療センター、塩釜港、  
石巻市の鹿島御見神社など宮城県各地において、大勢の市民エキストラ  
や、医療関係者、陸上自衛隊の全面協力のもと大規模ロケを敢行。世代を  
超えて伝える感動作が誕生しました。



詳しくは社協のホームページをご覧頂くか、電話でお問い合わせ下さい。